



那覇市立教育研究所 所報

第2号
令和2年5月12日発行
所長 宮里 寧



新学習指導要領 「総則」を理解しよう

所長 宮里 寧

今なお重苦しい春、感染症と闘う不安な日々が続いています。臨時休業という事態に各学校においては様々な配慮がなされています。動を工夫されていることと存じます。一刻も早く、全ての子どもたちが安心して学ぶことができる環境を整えることを願っています。さて、新学習指導要領が四月一日より小学校でスタートし、中学校は次年度から全面実施となります。小学校においては、新しく加わる外国語やプログラミングなど、目玉が盛り込まれていますが、指導内容以外にも大切なことが書かれています。特に読んでもらいたいが、総則部分です。総則はこれまで、注意事項や留意事項をまとめたものでしたが、今回は、これを読めば教育課程の編成が分かるようになります。総則の構成は今回、「小（中）学校教育の基本と教育課程の役割」「教育課程の編成」「教育課程の実施と学習評価」などとなっています。つまり、「何が書かれているか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何が身に付いたか」の順で書かれています。しかも「どの教科等の記述も同じ構造になっているので、総則を読んで流れをつかめば各教科等についても理解しやすくなります。」

新学習指導要領の特徴の一つは子どもが「何が書かれているか」という観点から構成し、目標や内容を整理したことにあります。その理由は、以前からあった「生きる力」という考え方は人によって受け取り方が違い、正しく伝わらないことがあるという課題がありました。それを「何が書かれているか」という観点から、各教科等の具体的な目標や内容に落とし込んだものが「資質・能力」といえます。これによって各教科等で育成を目指す資質・能力が明確になったことで教科等を学ぶ意義も分かりやすくなりました。整理された資質・能力とは「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」そして「学びに向かう力、人間性等」という三つの柱で示されました。学校教育法に明記された学力の三要素と大きく共通していることも見逃せません。新学習指導要領のもう一つの特徴が「どのように学ぶか」と関わる「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善です。小・中学校は新しい教育方法を導入しなければならぬと浮足立つ必要はなく、これまでの蓄積を生かして授業改善を進めることが重要だと指摘されています。それでも、注目されるのは「授業改善」です。授業では何を心掛ければ良いのでしょうか。単元や題材などのまとまりになります。子どもにどのような資質・能力を育成したいのかを明確にした上で、そのために教師が教える部分と子どもが考える場面をどのように組み立てると良いか、などを意識しながら授業の工夫を重ねていくことが重要です。

特に「前文」を読むことは大事です。前文は今回の改訂で初めて設けられ、新学習指導要領の考え方を示したものです。そんな中でも組織的で計画的な教育課程と、一人一人の児童（生徒）が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることのできるようにすることが求められる。

一頁ちよつとなので、まずは前文を読むことで、新学習指導要領の本体に関心を

（小・中学校学習指導要領（平成二十九年告示）十五頁・十七頁）

5月の教育研究所事業

- 8日（金）標準学力調査実施説明会（小学校）
- 12日（火）標準学力調査実施説明会（中学校）

研修事業の中止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、以下の研修事業を中止します。研修内容については、資料配布や動画配信を通してお伝えいたします。ご確認していただき、今後の研修に生かしてください。

- 7日（木）第2回中堅教諭研修
- 11日（月）特別活動担当者研修
- 14日（木）第3回初任者研修
- 15日（金）授業づくり講座Ⅰ
- 19日（火）第1回教職3年目研修（那覇教育事務所）
- 20日（水）第1回研究主任研修会
- 21日（木）第1回情報教育担当者会
- 25日（月）第1回教職5年経験者研修
- 28日（木）第4回初任者研修
- 30日（木）第4回初任者研修

家庭学習支援デジタル教材について

那覇市立教育研究所のホームページに、家庭学習に活用できるデジタル教材コンテンツを掲載しました。各学校のホームページからリンクをしたり、資料として活用してください。教師向けのコンテンツとしては、学習支援アイデア集があります。ICT活用の参考にしてください。



ラインズeライブラリー
子供の学び応援サイト（文部科学省）
おうちで学ぼう NHK for School

インストラクター派遣事業

本研究所では、ICT機器の活用を円滑に進めるために、各小中学校へインストラクターを派遣する事業を実施しております。各学校の校内研修や学年会及び教科会の際に活用下さい。

詳しい内容については、担当指導主事（内間）まで御確認下さい。

また、PC関係の修理やネットワーク関係のトラブル等が発生した際は、情報機器障害対応依頼書（HP参照）をご提出ください。

E-Mail naha-c@naha-c.nahaken-okn.ed.jp